

広報かねやま

KANEYAMA

Happy Easter

春つてなんだかワクワク！



April

4

2025

No.748

かねやまゼロカーボン通信 vol.17

エネ電球へ取り換えましょう！

家庭照明のLED化は、効率的で取り組みやすい省エネ対策です。白熱電球や蛍光灯と比べて、寿命や消費電力などで大きなメリットがあります。使用していない部屋や廊下などの照明のこまめな消灯も心掛けて、家庭での省エネに取り組みましょう。

各電球、ランプの特徴

白熱電球	電球形蛍光ランプ	電球形LEDランプ
		
・寿命：約1,000時間 ・安価	・寿命：約6,000～10,000時間 ・省電力（白熱電球の約1/4）	・寿命：約40,000時間 ・省電力（電球形蛍光ランプの約3/4）

※経済産業省資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」より引用

電球の取り換え効果

白熱電球、電球形蛍光ランプから電球形LEDランプに切り替えた場合の省エネの効果（年間比較）

54Wの白熱電球から7.5Wの電球形LEDランプに交換した場合
電力使用量：93.00kWhの削減 電気代：約2,883円の節約 CO₂の削減量：39.9kg

12Wの電球形蛍光ランプから7.5Wの電球形LEDランプに交換に交換した場合
電力使用量：9.00kWhの削減 電気代：約279円の節約 CO₂の削減量：3.9kg

なお、令和5年11月に開催された「水銀に関する水俣条約 第5回締約国会議」において、一般照明用の蛍光ランプの製造・輸出入を令和9年12月31日までに段階的に廃止（※注1）することが決定されました。家庭照明のLED照明への切り替えをおすすめします。

※注1…すでに使用している製品の継続使用、廃止日までに製造された製品（在庫）の売り買いや使用が禁止されるものではありません。

製造・輸出入が禁止になる一般照明用の蛍光ランプについての詳細は、こちらを確認してください。



【経済産業省チラシ】

【日本照明工業会HP】

【問合せ】 役場環境整備課 環境下水道係
☎29-5631

食品トレーリサイクルについてのお願い

令和7年1月より「カップラーメン容器」と「納豆の容器」は「回収できない食品トレー」に変更になりましたので、食品トレーの分別回収にご協力お願いします。

詳しくはこちら▶



April
4
2025
No.748

広報かねやま
KANEYAMA

目次

- P3 ゼロカーボン通信
- P4 まちの予算
- P6 まちのわだい
- P10 町政NEWS
- P11 お知らせ掲示板
- P12 防災コラム・ほっとクリニック
わたしと金山
- P14 図書室だより・地域おこし協力隊通信
東京金山会通信・ぶんげい
- P16 小野和俊副町長 退任挨拶

今月の表紙



3月8日、金山町地域子育て支援センターおひさまで「ママ工房」が開催されました。ママ工房では春（イースター）をイメージしたフォトブースが設置された他、撮影した写真で制作する缶バッジコーナーやお茶会が開催され、多くの親子連れで賑わいました。

表紙：高橋凪ちゃん（板橋）
◀左：柴田陽翠ちゃん（十日町）

教育長室から

笑顔の好循環

新年度が始まりました。子どもたちは、新たな学校や学年の始まりを迎えて、希望に胸を膨らませていることでしょう。そんなとき、親として心に留めておきたことがあります。「人間の最大の罪は不機嫌である」という言葉です。晴れやかな気持ちでスタートしようとしました朝、親から小言を言われたとしたら、その日は不機嫌な状態から始まります。不機嫌は伝播し、友達をも不機嫌にさせてしまいます。先生に注意を受けるかもしれません。そんな一日を過ごして帰宅したら、また、親からしかられるかもしれません。新文豪ゲーテの言葉です。晴れやかな気持ちでスタートしようとしました朝、親から小言を言われたとしたら、その日は不機嫌な状態から始まります。不機嫌は伝播し、友達をも不機嫌にさせてしまいます。先生に注意を受けるかもしれません。そんな一日を過ごして帰宅したら、また、親からしかられるかもしれません。新文豪ゲーテの言葉に対して、「人間の最大の功は笑顔である」と言えるかもしれません。では、不機嫌の連鎖を断ち切るにはどうしたらいいのでしょうか。朝ドラ「おむすび」の主人公「結」の対応から学びたいと思います。気難しい患者たちに苦労しながらも、なぜそんなことを言うのか、なぜそんな態度をとるのか、相手の立場に立って考えることで、解決の糸口を見つけていきます。相手の心の状態に思いを寄せることで、見えてくるものがいろいろとあります。私が校長時代に毎朝やっていたのが、タッチ、タッチ、タッチの様子を見ながら、手と手を合わせて声を掛けました。気になる子がいたら、後で担任に伝えました。元気いっぱいの笑顔で登校してくる子どもたちを見ていると、こちらまで笑顔になり、エネルギーをもらいました。笑顔の好循環が、家庭に、校内に、町中に広がっていくことを願っています。



教育長
須藤
信一

【プレミアム付き商品券発行事業】 1,227万円



商店街活性化対策支援として、春と秋にプレミアム付き商品券を発行します。

【記念映像スピンオフ作品等制作事業】 416万円



金山中学生がフィールドワークやワークショップを通して町の魅力や郷土への理解を深める様子を映像化した町制施行100周年記念映像スピンオフ作品を制作します。

役場総合政策課 財政係

29-5604

町制施行100年を迎える、次の時代への第一歩となる令和7年度は、これまでのオンラインの町づくりの歩みを踏まえ、安心、安全、子育て支援など未来を見据えた予算編成を意識し、一般会計予算が前年度比4億円以上増加となる過去最大の予算を編成しました。町民が「住み続けたい」「住んでよかったです」と思える町であるために、必要不可欠な行政サービスは優先的に年間予算を維持しつつ、デジタル化推進事業等の重点推進施策については、特別枠として予算を確保しました。

地域とともに新たな時代を

●主な重点事業

役場庁舎非常用電源装置整備事業	2億5,867万円
子育て支援事業	1億7,192万円
学校給食共同調理場運営事業	7,636万円
中学校校舎天井棟照明LED化事業	5,391万円
デジタル化推進事業	5,061万円
IP告知放送スピーカー機能向上等事業	3,960万円
GIGAスクール端末購入委託事業	3,094万円
ホットハウスカムロ整備事業(実施設計等)	2,200万円
町制施行100周年記念事業	2,187万円
新エネルギー地域活性化事業	1,800万円
育児支援事業(出産祝金・家庭育児支援金等)	1,247万円
プレミアム付き商品券発行事業	1,227万円

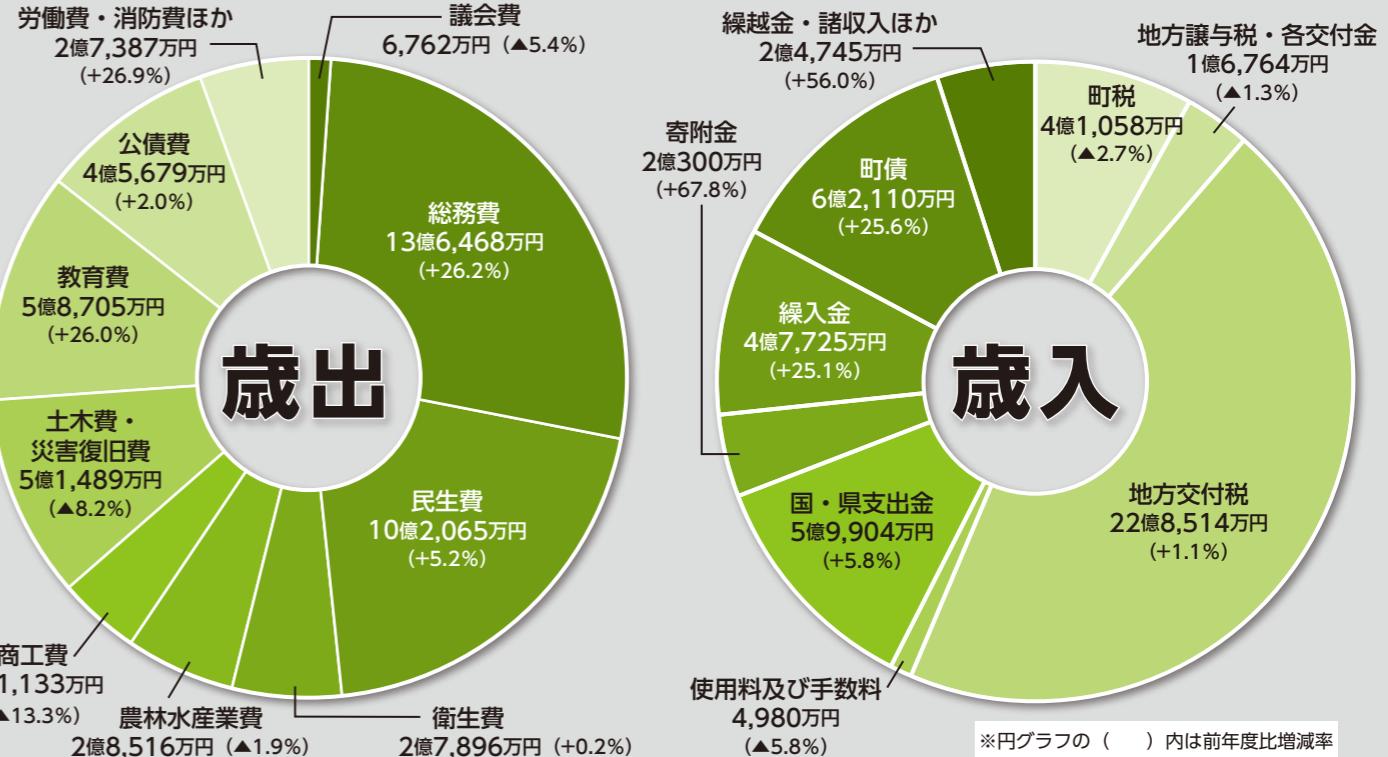
●会計別予算額

一般会計	50億6,100万円(+9.4%)
国民健康保険特別会計(直診勘定)	2億2,880万円(+3.3%)
後期高齢者医療特別会計	8,140万円(+4.1%)
介護保険特別会計	7億7,000万円(+1.7%)
水道事業会計(資本的支出)	8,460万円(+58.3%)
水道事業会計(収益的支出)	2億990万円(+4.8%)
下水道事業会計(資本的支出)	1億6,150万円(+0.1%)
下水道事業会計(収益的支出)	2億1,380万円(+2.2%)

※()内は前年度比増減率。

令和7年度
一般会計

50億6,100万円 [前年度比
9.4%増加]



【役場庁舎非常用電源装置整備事業】 2億5,867万円



災害が発生した際に、災害対策本部として役場庁舎を優先的に稼働させるため、非常用電源装置設備を整備します。6年度の実施設計に引き続き、本工事等経費を予算計上しています。

【子育て支援事業】 1億7,192万円



保育料完全無償化(給食費含む)を実施し、子ども・子育て支援事業の充実、乳幼児期の教育・保育の支援を拡大します。

【学校給食共同調理場運営事業】 7,636万円



小学校及び中学校に安心・安全な学校給食を提供します。子育て支援策の一環として、7年度から児童・生徒の給食費無償化を実施します。

【デジタル化推進事業】 5,061万円



重点推進施策に位置付けるデジタル化推進事業は推進強化期間の3年目を迎えます。金山町DX推進事業計画をもとにデジタル事業を実践していきます。

次の時代への第一歩

まちの 予算

金山町の街並みを緻密に再現 高校生が作り上げたジオラマの世界

2

月22日新庄市ゆめりあで第4期目となるもがみジオラマ完成お披露目会が開催され、景観、建物、鉄道が一体になった作品が展示されました。新庄神室産業高校3年庄司吏希さん(谷口)、長倉海音さん(荒屋)、長澤蓮さん(十日町)、松田伊織さん(朴山)の他、町外在住の生徒10名が金山町をテーマにしたジオラマを約1年かけて制作し、金山の街並みを緻密に表現したほか、町にはない新幹線を走らせるなど、夢のある作品となりました。制作に関わった松田さんは「景観や建物の魅力を感じてもらえるようリアルさにこだわった。ジオラマを見て興味を持った人が実際に町を訪れ、良さを感じてもらうきっかけになってほしい」と想いを語りました。



卒業式



▲3月14日 令和6年度金山町立金山中学校
第78回卒業証書授与式 卒業生35名



▲3月18日 令和6年度金山町立金山小学校
第78回卒業証書授与式 卒業生37名

新庄神室産業高校3年生チーム 設計提案を競う「建築甲子園」で入賞

建

築を学ぶ高校生が職住一体の家をテーマに設計提案を競う「建築甲子園」が開催され、新庄神室産業高校3年伊藤遙都さん(七日町)と森光咲さん(新庄市)のチームが全国で入賞を果たしました。コンセプトは「丘の上の漬物やさん」で居住・加工場・店舗・カフェが一体となり地域との関わりを重視した設計。伊藤さんは「制作には半年以上の時間をかけた。今後は山形県の建物やシンボルの建築に貢献していきたい」と語り、森さんは「これからも学び続け、人に寄り添った建築士になりたい」と意気込みました。

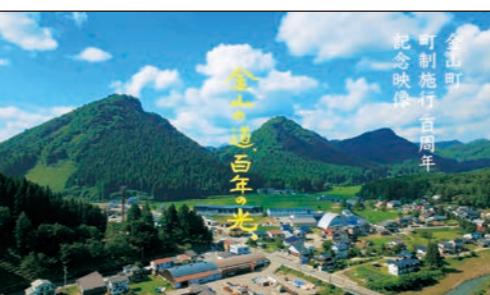


①伊藤遙都さん(左)と森光咲さん(右) ②建築設計企画 ③「丘の上の漬物やさん」の模型。1階には丘をイメージしたオープンスペースと漬物加工場、2階には漬物カフェ、3階には住宅スペースを配置。斬新な空間分割を採用した職住一体の設計。

県広報コンクール 最高賞特選2枚・入選2枚を受賞

令

和6年度山形県市町村広報コンクールの審査結果が発表され、金山町が「一枚写真部門」「映像作品部門」でそれぞれ最高賞である「特選」を、「広報誌部門」「組み写真部門」で「入賞」を受賞しました。特選を受賞した2作品は全国広報コンクールに推薦されます。また、令和7年度採用職員採用試験PRポスターも全国広報コンクールへの推薦が決まり、全国への切符を3枚獲得しました。受賞は町民の皆様のご協力があってのこと。広報活動にご協力をいたしている町民の皆様に心から感謝いたします。



今年も熱い金山のスキー！ 各種大会の結果を報告・・・・・

2

月7日から11日にかけて北海道名寄市なよろ健康の森クロスカントリーコースで第74回全国高等学校スキー大会が開催されました。「男子10kmフリー」では新庄南高等学校金山校3年小沼永輝さん(下向)が7位、新庄北高等学校1年矢口琥太郎さん(柳原)が10位に入賞しました。「男子10kmクラシカル」では新庄南高等学校金山校1年金丸拓寛さん(七日町)が9位、また、「男子4×10kmリレー」では金山町からかけつけた大応援団の熱い声援のなか、山形県から2校が出場し新庄南高等学校金山校は1走落合信輝さん(2年・七日町在住)、2走金丸拓寛さん(1年)、3走小沼永輝さん(3年)、4走三上琉さん(1年・入有屋)で6位、新庄北高等学校は2走柿崎仁さん(2年・七日町)、3走矢口琥太郎さん(1年)で8位と両校が入賞という結果を残しました。



①インターハイリレー応援団の皆さん
②リレー金山校1走 落合選手
③リレー新庄北3走 矢口選手
④リレー金山校3走 小沼選手
⑤リレー新庄北2走 柿崎選手
⑥リレー金山校2走 金丸選手
⑦リレー金山校4走 三上選手

2

月4日から7日にかけて長野県野沢温泉村南原クロスカントリーコースで開催された第62回全国中学校スキー大会では、金山中学校3年神沼天希さん(七日町)が「男子5kmフリー」で10位に入賞しました。また、2月7日に行われた「男子4×5kmリレー」では金山中学校3年大場宥誠さん(下中田)が2走、3年神沼天希さん(七日町)が3走で山形県男子チームに選抜され6位入賞しました。また、2年小野葉月さん(山崎)が1走、1年神沼希歩さん(七日町)が4走で山形県女子チームに選抜され8位入賞しました。



①山形県の中学生選手 ②山形県リレーメンバー ③男子フリー 10位入賞 神沼選手 ④男子リレー大場選手から神沼選手へ



2月13日から16日、秋田県鹿角市で開催された国民スポーツ大会のりで、2月23日開催の第68回白銀少年スキーリー選手権大会では町内外の小学生約40名が参加し、日頃の練習成果を発揮しました。

高倉智さんが令和6年度最上地域農林水産業若者賞を受賞



▲高倉智さん(前列右から2番目)

2

月7日、最上総合支庁で最上地域農林水産業若者賞表彰式が行われ、金山町森林組合の高倉智さん(新庄市)が林業分野で農林水産業若者賞を受賞しました。高倉さんは金山町森林組合で、地域課題である林業の担い手不足や現場技術者の高齢化に対応するため、ICT技術やデジタル技術を林業に取り入れ、作業効率化や森林の見える化に取り組まれています。また、森林・林業への興味関心を育む活動を積極的に行って、次世代の人材育成に貢献するとともに、地域の若手林業者のリーダーとして活躍されています。

令和6年度最上地域畜産関係共励会表彰式



▲笹原一徳さん(上段左から3番目)

2

月18日、新庄市の県農業総合研究センター畜産研究所で最上地域の畜産農家を対象に肉用子牛出荷、牛枝肉、乳質改善の共励会表彰式が行われました。この表彰式は最上地域農業・畜産振興協議会が主催し、各共励会で高い評価を受けた最上地域の和牛繁殖農家、肥育農家、酪農家の上位入賞者をたたえました。金山町からは、対象戸数40戸、頭数163頭のうち「肉用子牛出荷共励会第3部」で笹原一徳さん(安沢)が、第2位を受賞されました。今年度の共励会の審査講評では、牛の飼養管理技術の高さが評価されました。

山形県スポーツ賞。・・・・・ 山形県スポーツ協会表彰授賞式



▲授賞式に出席した幅野宏一会長

2

月18日、山形県庁で令和6年度山形県スポーツ賞・山形県スポーツ協会表彰授賞式が開催され、金山健康ふれあいスポーツクラブ(会長 幅野宏一)が地域スポーツ振興賞を受賞しました。金山健康ふれあいスポーツクラブは長年にわたり町民へのスポーツの推進を図り、スポーツ振興へ寄与。また、青少年健全育成や健康推進など、スポーツを通して様々な分野で活躍し、地域社会の形成に寄与してきたことが高く評価されました。

東北6県対抗で3位入賞。・・・・・ 中学生インドアソフトテニス大会



▲柴田結月さん(左)、佐藤嘉乃さん(右)

2

月22日から23日に秋田県大館市ニプロハチ公ドームで令和6年度第24回東北6県対抗中学生インドアソフトテニス大会が開催され、東北の各県から選抜された選手が集まり競技が行われました。金山町からは山形県代表として柴田結月さん(七日町)と佐藤嘉乃さん(板橋)が出場し、女子団体で3位に入賞しました。今後の活躍も期待しています。

ホットハウスカム口建て替えの進捗状況について

令和5年9月に「新築する方針」を示していたホットハウスカム口について、これまで基本的な構想を検討してきましたが、令和7年2月に現行施設の入り口部分にあるロータリーと駐車場の場所に建築する方向といたしました。構想を検討する際、町民・利用者アンケートなどにご協力いただきありがとうございました。

現在基本設計を進めており、建築予定地の測量などを実施し、具体的な設計作業に取り組んでいるところで、令和9年度中のオープンを目指しています。具体的な工事期間は、設計や発注時期により変動します。

なお、現行施設については、工事期間中も営業し、新施設での営業開始後に解体する予定です。



▲新施設で想定している建築場所、建物の外観などのイメージ

【問合せ】役場産業課 商工観光係 ☎29-5640

空き家の適正管理と利活用・除却について

空き家は個人の財産であり、所有者等が適正に管理することが原則です。周辺の住環境に悪影響を及ぼさないよう、下記の点について注意いただき、適正管理についてお願いします。

- ① 発生予防…居住段階から現住宅の将来を考え必要な準備を。長期利用、相続登記等を適切に行ってください。
- ② 適正管理…空き家となった場合は、周辺の住環境に悪影響を及ぼさないよう適正に管理を行ってください。
- ③ 除却…空家を除去(取り壊し)する事で周辺住民等の安全・安心な住環境が確保されます。町では、空き家等の除却に要する工事費に対する助成制度を設けております。※金山町修景形成助成金(除却補助金)の第1回目の申請期限は令和7年4月30日(水)になりますので、申請を検討される方は下記担当までご連絡ください。
- ④ 利活用…中古住宅市場の活性化、定住促進が図られます。町では空き家・空き地バンク制度を設けております。また、空き家バンク登録されている物件等を購入する場合は、購入費に対する補助金(金山町空き家等購入費補助金)を設けておりますので、利活用又は購入を希望される方は下記担当までご連絡ください。

【問合せ】役場環境整備課 管理係 ☎29-5627

お詫びと訂正

広報かねやま3月号16ページに以下の通り誤りがありました。お詫びするとともに、訂正させていただきます。

【誤】藤山 瞳子さん
ふじやま むつこ

【正】藤山 瞳子さん
ふじやま ちかこ

問
役場環境整備課
29-15628
▼補助率1/3
外壁塗装工事に係る補助金額
建設・景観係

【金山住宅等が行つ
る、木塀、木柵等)を行う場合も、
併用は原則できませんが、時期・内
容等により、全く別の工事と認めら
れる場合は併用可能でござる
くください。

景観助成金の補助対象を拡充

羽場地区の絆を深める夜 地域の願いを込めた羽場地区御歳灯



▲御歳灯を囲む羽場地区住民

2月16日、羽場地区で御歳灯が開催され、地区の子供からお年寄りまで多くの住民が参加しました。18時に点灯式が行われ、地域住民の健康と安全、子供たちの健やかな成長を祈りました。御清めの後には降り続いた雨もすっかり上がり、持ち寄ったお札や破魔矢を焚き、高く燃え上がった御歳灯の火を見守りながら、地区公民館でふるまわれた甘酒やコンニャクを味わいながら、心も体も温まる時間となりました。

株式会社バイタルネットと連携協定を締結 金山町の健康増進を強化



▲株式会社バイタルネット 薩藤康範新庄支店長(左)、佐藤英司町長(右)

2月10日、町が株式会社バイタルネットと「健康増進等に関する連携協定」を締結しました。協定は、町民の健康課題とニーズに合わせたより効果的な事業展開ができるよう、当該会社が生活習慣病などの疾患啓発事業における講師派遣や健康づくり啓発のためのイベントにおける健康関連機器のレンタル、健康づくりを促進するための情報提供などの協力をを行うものです。このことを含めて、町はこれまで以上に幅広く、多くの町民の方々の健康増進に繋がる事業を展開していきます。

継続した献血活動に感謝 町から感謝状が贈呈されました



▲左から佐藤洋美さん、加藤智一さん、佐藤英司町長、長倉潤さん、阿部辰紀さん

3月3日、継続して献血活動にご協力いただいている4名の方に町から感謝状が贈呈されました。感謝状が贈呈されたのはこれまで30回献血をされた佐藤洋美さん(下野明)、加藤智一さん(新庄市)、10回献血をされた長倉潤さん(荒屋)、阿部辰紀さん(羽場)です。血液は人工的に造ることができず、長期保存もできないため、皆さんのご協力が尊い命を繋ぐ力になります。町では今後も献血事業を計画しています。ぜひご協力をお願いします。

新しい町道除雪機を納車 より安全で丁寧な除雪を心がけます



▲安全祈願の様子

2月17日、金山町除雪ステーションで納車式が行われ、ロータリ除雪車(除雪幅2.6m)の車両1台が納車されました。佐藤町長は「安全で効率的な町道除雪を継続してほしい」と想いを述べ、井上秋彦町道除雪班長(地境)に除雪機の鍵を手渡しました。納車された除雪車は、納車日翌日から稼働を開始。1号車として、町内でも特に降雪量の多い有屋地域の通常除雪を主に担当します。また、道路の幅出しや排雪作業などで使用し、安全に通行できる道路環境づくりに役立てられます。



洪水浸水想定区域と土砂災害警戒区域が見直されます！

全国で毎年のように大規模な災害が発生しています。山形県内では、令和4年12月に鶴岡市で大規模な土砂崩れが発生しました。令和6年7月には前線に伴う大雨が最上地方を襲いました。国は、頻発する災害を受け、令和3年に水防法を改正し、これまで「水防法上重要な河川（主に1級河川※1）としていた洪水浸水想定区域の対象範囲を「すべての1級河川及び2級河川※2」に拡大しました。また、山形県は、鶴岡市で発生した土砂崩れなどを受け、もともと土砂災害警戒区域に指定されていなかった傾斜地などについても独自に調査を行い、土砂災害の可能性がある箇所について「新たな土砂災害が発生するおそれのある箇所※3」として指定を行いました。

金山町では、前述のような国と県の見直しを踏まえ、令和7年度中にハザードマップの更新を行い、町の皆さんや事業所などへ配布を予定しています。対象となる河川や急傾斜地が増えるため、ハザードエリアが拡大することが見込まれます。新しいハザードマップが配布された際には、ご自宅の周りやお住いの地区などの情報を確認されるようお願いします。

わが母の郷里、金山町が町制百周年を迎えたことを50%の金山人として、また金山町街並み景観審議会専門委員の立場から、「ここに改めて、お慶びお祝い申し上げます。

金山町の格調を高める意味では、子どもたちの城として、今までいさか居候的にあちこち移動した「金山町教育委員会」が1階に来ることで、教育・文化活動・スポーツ振興など、役場至近であります。金山小学校と金山中学校の中間に位置することと、町の教育に対する姿勢が緻密であることを示すことになります。2階については、サロン・ボート図書コーナーの荷重過多で婦人連のクラブ活動が出来ない状態になっていることから、教委の2階ならば、読書教育も含めた力として伝わります。通学用バスが納まるスペースもあるので、自ずから完結した施設として活用できると思います。東京に例えれば、銀座4丁目の交差点と同格である場所に教育文化の城があるとなれば、雑音があつても時代を背負つ子どもたち

金山町の場合、以上の諸条件に最もふはいけません。

アメリカの野球場は古くは車ではなく電車・地下鉄でファンが集まりましたから人がどっと出る程度の広がりでファンの駐車場は用意されていません。東京の新国立競技場も駐車場はありません。新しい欧米のサッカー場は殆ど郊外で巾100m位の帯状駐車場がスタンドをぐるりと取り巻いています。

金山町の場合は、上の諸条件に最もふはいけません。

金山町民が誇りとする、13号線上台峠からの導入する、仕掛け、信号、案内板などを熟考工夫して金山町内外を楽しむルートを見せてください」と期待します。

既に存在しているかと思いますが、スタート地点として町内トレッキング、町内マラソン等町外の市町村に向けても春夏はまちなかから、冬期はシェーネスカラ町後援の町制百年記念催事として発信することは、金山町ならではと共感が得られるのではないかでしょうか。

新庄市の県立病院が金山町側に新築され緊急時にもより一層便利になったことを確認して、金山診療所の役割もより身近な「ホーム・ドクター」診療を担当しているかと思いますが、東京都心部では10年以上前から、分担医療が常識となつており、自治体からの定期健診、健康チエックなどコロナ予防接種など、すべてホームドクター・リスト（診療科別）によっています。

従つて余地ができた金山診療所は、緊急災害時避難施設と特別介護施設を合わせた、金山町独自の機能を国の縦割り行政を凌駕し活用目的を分割創出するトップランナーになることをも期待します。老人たちと、子供と若者たちの声が響く金山町の姿を期待します。



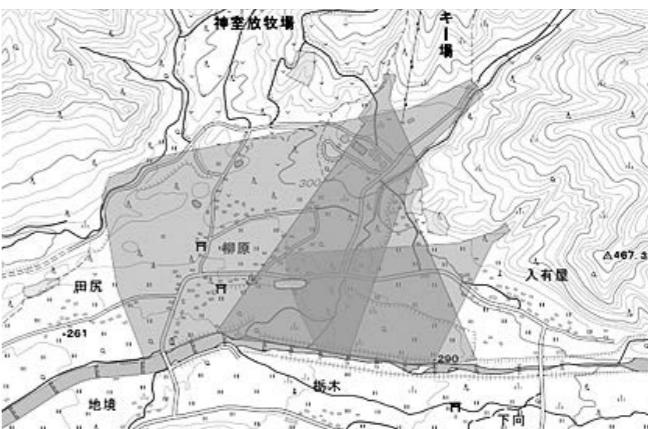
▲国道13号上台峠から初雪の金山を望む（2017年・林撮）



▲旧金山木材跡地から八幡公園北口を入り町なかへ、公園中央部から奥を振り返る（片山教授デザイン）

新たな土砂災害が発生する
おそれのある箇所のイメージ図

※網掛け部分が今回の追加箇所



【注釈】

※1 1級河川とは国土の保全又は国民の経済上の観点から特に重要なと国土交通大臣が指定した河川（金山川・上台川など）。

※2 2級河川とは1級以外の河川で公共の利害に重要な関係があると都道府県知事が指定した河川（舟沢川など多数）。

※3 新たな土砂災害が発生するおそれのある箇所とは今後詳細な調査を実施し、土砂災害警戒区域（黄・赤）になる可能性がある箇所（調査の結果によつては、土砂災害警戒区域に指定されない場合もあります）。

皆さんこんにちは。仕事の合間や家でくつろいでいるとき、ついお菓子に手が伸びてしまつことはありませんか？「ちょっとだけなら…」と思つて食べ始めたのに、気づけば袋が空っぽになつていて、なんて経験がある方も多いのではないかでしょうか。特に、何気なくスキマ時間にお菓子をつまむ習慣がついてしまうと、気づかぬうちにカロリー・オーバーになり、体重増加や生活習慣病のリスクを高めてしまつます。でも、「何かしたいな」と思うその気持ち、実は運動のチャンスでもあるんです。お菓子をつまむ代わりに、ほんの少しだけ体を動かしてみませんか？

そこでおすすめのが、椅子からの立ち上がり動作を使ったスクワットです。これは特別な道具も必要なく、どこでも手軽にできる運動です。やり方はとてもシンプルで、まず椅子に浅く座ります。背もたれには寄りかからず、足をしっかりと床につけた状態で姿勢を正します。次に、ゆっくりと立ち上がります。膝にしっかりと力を入れ、グッと押し上げるように立ちます。完全に立ち上がつたら、今度はゆっくりと座ります。このとき、ドスンと勢いよく座らないでください。

高橋先生は3月31日をもつて退職され、4月からは山形大学医学部附属病院に勤務されています。令和4年5月からおよそ3年間、所長として勤務いただきました。後任として、日本海ハザードマップ等診療所から今井洋汰医師が所長として着任されました。詳細については今後広報等でお知らせします。

町立金山診療所だより vol.193

ほっとクリニック

スキマ時間で運動を！

前 町立金山診療所
所長 高橋 鴻志

ようになります。この動作を5回から10回ほど繰り返します。ポイントは、で

かるだけゆっくり行うこと。急いで立ち上がりたい」という気持ちが落ち着くこともあります。特に高齢の方にとって、筋肉にしっかりと負荷をかけることができます。この運動は太ももの筋肉を鍛えます。転倒予防にもつながる大切な動きで

す。「ちょっと口が寂しいな」「何かつまみも効果があります。特に高齢の方にとって、筋肉にしっかりと負荷をかけることができます。この運動は太ももの筋肉を鍛えます。転倒予防にもつながる大切な動きで



祝祭日には



を掲げましょう

副町長退任のご挨拶

小野和俊副町長は令和5年4月1日に副町長に就任され、令和7年3月31日までの2年間、「公平で誠実な町づくり・オープンでクリーンな町づくり」を目指し、住みよい地域づくりの発展にご尽力いただきました。心より感謝申し上げます。3月13日、退職願を受理し、3月31日付で退職辞令が交付されました。



2年間大変お世話になりました。

前 金山副町長 小野 和俊

この度、県に復帰することとなり、3月31日をもって副町長を退任しました。町民の皆様には、2年間大変お世話になりました。先日、自分の車を掃除していたところ、金山町内のコンビニのレシート（昼ご飯か？）が出てきました。日付は令和5年3月22日（水）12時52分。平日の金山になぜ来たのか記憶をたどると、この日が打合せで金山町役場を訪れた最初の日だったと気づきました。そこから早や2年が経過し、やっと町の歌も歌えるようになった頃に退任することになってしましましたが、町民の皆様には、町制施行100周年行事など、様々な場面でご一緒させていただき、本当にありがとうございました。佐藤町長を先頭に、町民の皆様からご意見をいただきながら、町職員とともに副町長として町づくりに携わることができたのは、私にとって得難い貴重な経験でした。日々職務に精一杯取り組んできましたが、取り組みの途中で成果がまだ見えていない事業もあり、町民の皆様の期待に十分に応えることができなかったところもあると感じています。町は今年1月1日に町制施行100周年を迎えたが、人口減少時代に入り、地域社会を形成してきた様々な社会基盤の維持が困難になってきています。このため、デジタルトランスフォーメーション（DX）やグリーントランスフォーメーション（GX）など、社会システム全体の変革に取り組んでいくことが喫緊の課題となっております。そのような中、行政には将来にわたり町民の皆様の豊かな暮らしを守る責務があります。「美しい自然 清い心の町 金山」を継承しつつ、次の100年先を見据え、持続可能で希望の持てる行財政運営に向け、町職員一丸となって人口減少対策をはじめ様々な課題に熱意と行動力をもって着実に取り組んでおります。町民の皆様には、佐藤町長とともに、「みんなが主役、みんなの故郷（ふるさと）、金山町」～住んでよし、訪ねてよしのまちの実現～を目指していただけるようお願い申し上げます。最後に、改めて金山町の皆様に感謝を申し上げるとともに、なお一層のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

をいただきながら、町職員とともに副町長として町づくりに携わることができたのは、私にとって得難い貴重な経験でした。日々職務に精一杯取り組んできましたが、取り組みの途中で成果がまだ見えていない事業もあり、町民の皆様の期待に十分に応えることができなかったところもあると感じています。町は今年1月1日に町制施行100周年を迎えたが、人口減少時代に入り、地域社会を形成してきた様々な社会基盤の維持が困難になってきています。このため、デジタルトランスフォーメーション（DX）やグリーントランスフォーメーション（GX）など、社会システム全体の変革に取り組んでいくことが喫緊の課題となっております。そのような中、行政には将来にわたり町民の皆様の豊かな暮らしを守る責務があります。「美しい自然 清い心の町 金山」を継承しつつ、次の100年先を見据え、持続可能で希望の持てる行財政運営に向け、町職員一丸となって人口減少対策をはじめ様々な課題に熱意と行動力をもって着実に取り組んでおります。町民の皆様には、佐藤町長とともに、「みんなが主役、みんなの故郷（ふるさと）、金山町」～住んでよし、訪ねてよしのまちの実現～を目指していただけるようお願い申し上げます。最後に、改めて金山町の皆様に感謝を申し上げるとともに、なお一層のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

編集 後記

令和6年度も
広報かねやまを
ご覧いただきあ
りがとうございました。令和
5年4月に広報担当者になっ
て約2年が経ちました。1年
間は記事の制作に挑戦しながら
の試行錯誤する毎日でしたが、
それでも多くの方に支えてられ
ながら全町を発行することができ
出来ました。新年度や町民の
皆様の協力に感謝しながら、
引き続き町からの情報をお届
けできるよう、努力してまい
ります。最後に、季節の変わ
り田でもありますので、健康
に気を付けて、心地よい春を
お迎えください。

金山町の人口は、4,678人（2月末現在）

▼2月の異動
男 性 2,303人（-4）
女 性 2,375人（-2）
世帯数 1,678世帯

出生 0人
死亡 8人
転入 4人
転出 2人